

《交差点事故に注意》

- ① 道路脇には、高い雪山ができて見通しが悪い
- ② 子どもの登下校時間帯は注意
- ③ 交差点では、安全確認をしっかりと行いましょう

【安全速度で事故防止】

- 雪道は、車は急に止まれません
- スピードを落して運転
- 交差点の手前は滑りやすい、早めのブレーキ

【予測運転で事故防止】

- 交差点付近は、見通しが悪い
- 自分からは見えていても、相手からは見えていない場合があります
- 「もしかしたら・・・かもしれない」と、予測して運転しましょう

《交差点付近、雪山が高くなり、見通しが悪くなっています》

- 横断歩道付近では、⇒ 歩行者を見落とすことがないように、確認の徹底
- 登校・下校の時間帯 ⇒ 特に注意しましょう

《挟まれ・墜落・転落 注意》 労災事故防止

早朝6時 国道の信号のある横断歩道 右折のトラックにはねられ

横断歩道を渡っていた高齢女性はねられ、意識不明の重体
トラックを運転していた運送会社員を逮捕
トラックは、食料品の配送中だった

◇右折は対向車を注視しがち！ 右折先を必ず良く見る！◇

◇交差点の右折は・・・十分に余裕を持って、直進車・歩行者に注意しましょう◇

2023/1/17(火) 11:53

16日午前6時過ぎ、千葉県の国道で、歩いて信号のある横断歩道を渡っていた80代ぐらいの女性が右折してきたトラックにはねられ、意識不明の重体で病院に搬送された。警察は運送会社社員の男性（50）を現行犯逮捕した。トラックは食料品の配送中だった。自ら110番通報し「気付かなかった」と容疑を認めている。

早朝7時前 薄暗かった

国道を横断中の男性 乗用車にはねられ死亡

◇早朝、夜間も道路を横断する歩行者がいます◇

◇「人はいないだろう」と・・・漫然と運転することは危険です◇

◇夜間は、歩行者が見えづらくなるので、「ハイビーム」を活用しましょう◇

2023/1/17(火) 10:14

17日午前7時前、山口県の国道で、道路を横断していた60代の男性が乗用車にはねられ、病院に運ばれましたが、死亡が確認されました。警察によりますと、現場は片側2車線の直線道路で、事故当時薄暗かったということです。警察で、乗用車を運転していた男性に話を聞くなどして、事故の原因を調べています。

早朝7時 ゆるいカーブ

乗用車と軽ワゴン車が正面衝突

軽ワゴン車の男性死亡、乗用車の男性ケガ

◇カーブ手前では十分減速し、滑走スリップ、横滑りスピンの注意しましょう◇

◇カーブでは、後続車がうっとうしく感じるくらい、減速しましょう◇

2023/1/17(火) 11:36

17日午前7時前、宮城県の県道で乗用車と軽ワゴン車が正面衝突しました。警察によりますと、この事故で軽ワゴン車を運転していた40代の男性が死亡しました。また、乗用車を運転していた40代の男性も、足にけがをして手当てを受けているということです。事故現場は見通しの良い片側1車線のゆるいカーブ。